

Hazard Map

宮後ため池

ため池ハザードマップ



高萩市
CITY OF TAKAHAGI



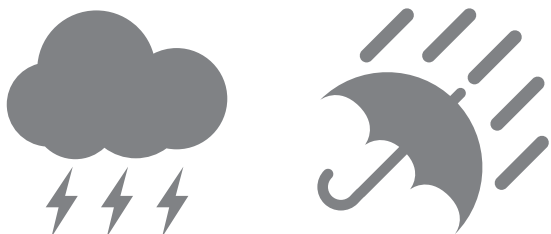
ため池の決壊

✓ ハザードマップの作成条件

現在、宮後ため池は農業用に利用されていませんが、市では年に一度の定期点検、大雨後の臨時点検により、ため池に亀裂等の異常はないか確認しています。また、常時取水口を開放し、水を貯めないようにしています。ハザードマップでは考え得る最大の被害を想定するため、満水状態のため池から、決壊によって水が流れ出す状況を想定しています。決壊によって流れ出す水がなくなるまで、時系列のシミュレーションを実施しており、地図面の想定される浸水深は、時々刻々と流れ込む最大の水深を示しています。

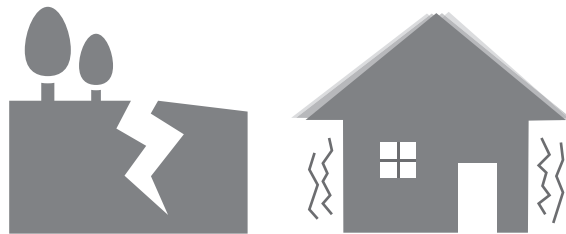
✓ ため池決壊の要因

■ 大雨のとき

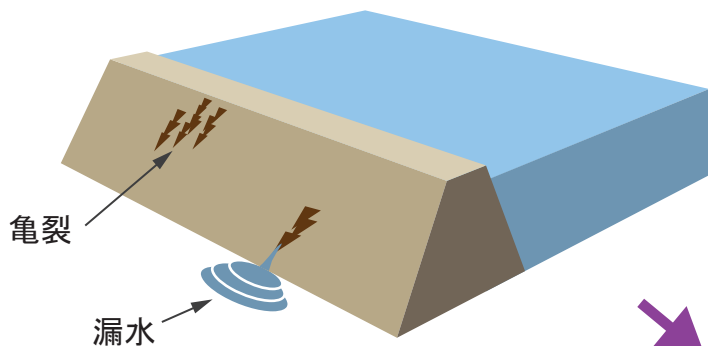


台風や集中豪雨によって、ため池の水位が上昇すると、堤防に浸み込む水の量が増えて、亀裂や漏水が発生し、ため池の決壊の危険性が高まります。また、流木などがため池の洪水吐を塞いでしまうと、さらに水位が上昇し、堤防から越水してしまいます。堤防を乗り越えた水の力により堤防が侵食され、決壊に至る危険性がさらに増加します。

■ 地震のとき

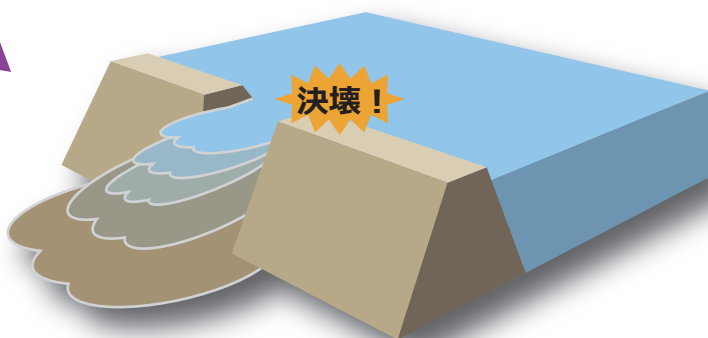


大地震が発生すると、堤防は異常な力を受けて亀裂や沈下が発生します。地震によって堤防の強度も低下しているため、水圧に耐えきれずに決壊することがあります。大地震直後に決壊しなくても、堤防が損傷している場合には、その後の余震で決壊することもあり得るので注意が必要です。



ため池が決壊すると、大量の水と土砂が一斉に押し寄せるため、建物や車は押し流される可能性があります。

東日本大震災（平成 23 年 3 月 11 日発生）では、福島県の藤沼ダムが決壊し、8 名の人命が失われました。



避難に関する情報

水害・土砂災害について、市町村が出す避難情報と、国や都道府県が出す防災気象情報を、5段階に整理しました。

✓ 避難情報等

各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

警戒レベル 1	災害への心構えを高める 災害への心構えを高めましょう。	気象庁が発表
警戒レベル 2	自らの避難行動を確認 ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認しましょう。	
警戒レベル 3 高齢者等は避難	高齢者等避難 高齢者等以外の人にも必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難しましょう。	
警戒レベル 4 全員避難	避難指示 地域の状況に応じて緊急的または重ねて促す場合等に発令 台風などにより暴風が予想される場合は暴風が吹き始める前に避難を完了しましょう。	市町村が発表
警戒レベル 5	緊急安全確保 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令 すでに安全な避難ができず、命が危険な状況です。今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動する等、命を守るための最善の行動をとりましょう。	

✓ 警戒レベル相当情報例

(国土交通省、気象庁、都道府県が発表)

警戒レベル1相当情報	早期注意情報 (警報級の可能性)
警戒レベル2相当情報	氾濫注意情報 大雨注意報 洪水注意報 等 キキクル 注意
警戒レベル3相当情報	氾濫警戒情報 洪水警戒 等 キキクル 警戒
警戒レベル4相当情報	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等 キキクル 危険
警戒レベル5相当情報	氾濫発生情報 大雨特別警報 等 キキクル 災害切迫

危険性

大

これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

【ため池に関する問い合わせ先】
高萩市役所 産業建設部 農林課
TEL: 0293-23-7035

【土砂災害警戒区域に関する問い合わせ先】
高萩市役所 市民生活部 危機対策課
TEL: 0293-23-2215

情報収集と情報伝達

✔ 高萩市防災アプリ

災害時の情報収集に役立つ

「高萩市防災アプリ」の配信を開始しました。



防災行政無線の放送内容が音声と文字で確認できます

災害情報や避難所マップを確認できます

災害時に役立つサイトへ簡単にアクセスすることができます

ご使用のスマートフォンで、QRコードを読み取りダウンロードできます。



✔ 防災テレホンサービス 「防災行政無線」の放送内容が電話で確認できます。

高萩市では、防災情報や緊急情報を防災行政無線で市民の皆さんにお知らせしていますが、聞き取れなかった人のために、放送された内容を聞くことが出来る防災テレホンサービスを実施しています。

☎20-7272
～20のなになに～へ電話します

※このサービスに関する問い合わせ先 危機対策課 ☎23-2215

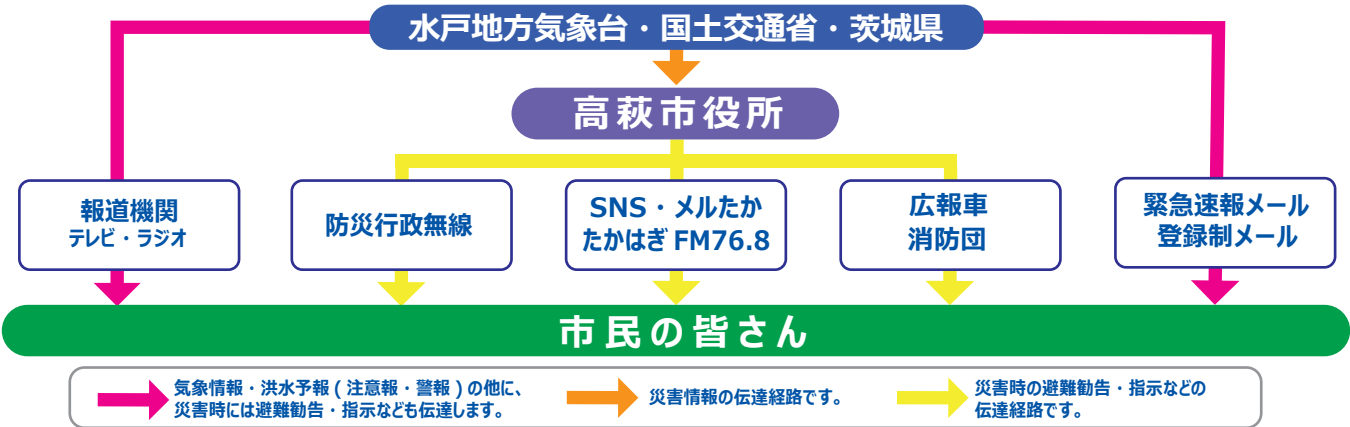
✔ 地域の災害情報



コミュニティ FM 放送局 たかはぎ FM **76.8** MHz (なろーは～)

✔ 避難情報の伝達経路

災害の情報は次の伝達経路で皆さんに伝達されます。テレビ、ラジオ、インターネットの情報なども積極的に活用し、情報収集・避難活動に役立てましょう。



インターネットを利用した情報収集

高萩市からの情報 [事前登録が必要なものあり]

高萩市 PC版 <http://www.city.takahagi.ibaraki.jp/> スマートフォン版 <http://www.city.takahagi.ibaraki.jp/sp/>

気象庁ホームページ「警報・注意報」 PC・スマートフォン版 <http://www.jma.go.jp/jp/warn>

国土交通省 防災情報提供センター PC・スマートフォン版 <http://www.mlit.go.jp/saigai/bosajoho/> 携帯電話版 <http://www.mlit.go.jp/saigai/bosajoho/i-index.html>

茨城県土木部 雨量・河川水位情報 PC版 <http://www.kasen.pref.ibaraki.jp/> 携帯電話版 スマートフォン版

エリアメール (NTT ドコモ) 緊急速報メール (KDDI・ソフトバンク)
高萩市内で所持しているスマートフォン・携帯電話（対応機種に限り）に災害・避難情報を配信します。

SNS(ソーシャルメディア)

高萩市は、Facebook や LINE、X (旧 Twitter) から情報発信しています。(LINE は登録が必要です。)

LINE の「友達追加」から「ID 検索」で登録してください。
LINE ID : @takahagicity

防災行政無線

市内に設置している屋外スピーカーから、防災情報や緊急情報が放送されます。

地域の災害情報 たかはぎ FM76.8(なろーは～)

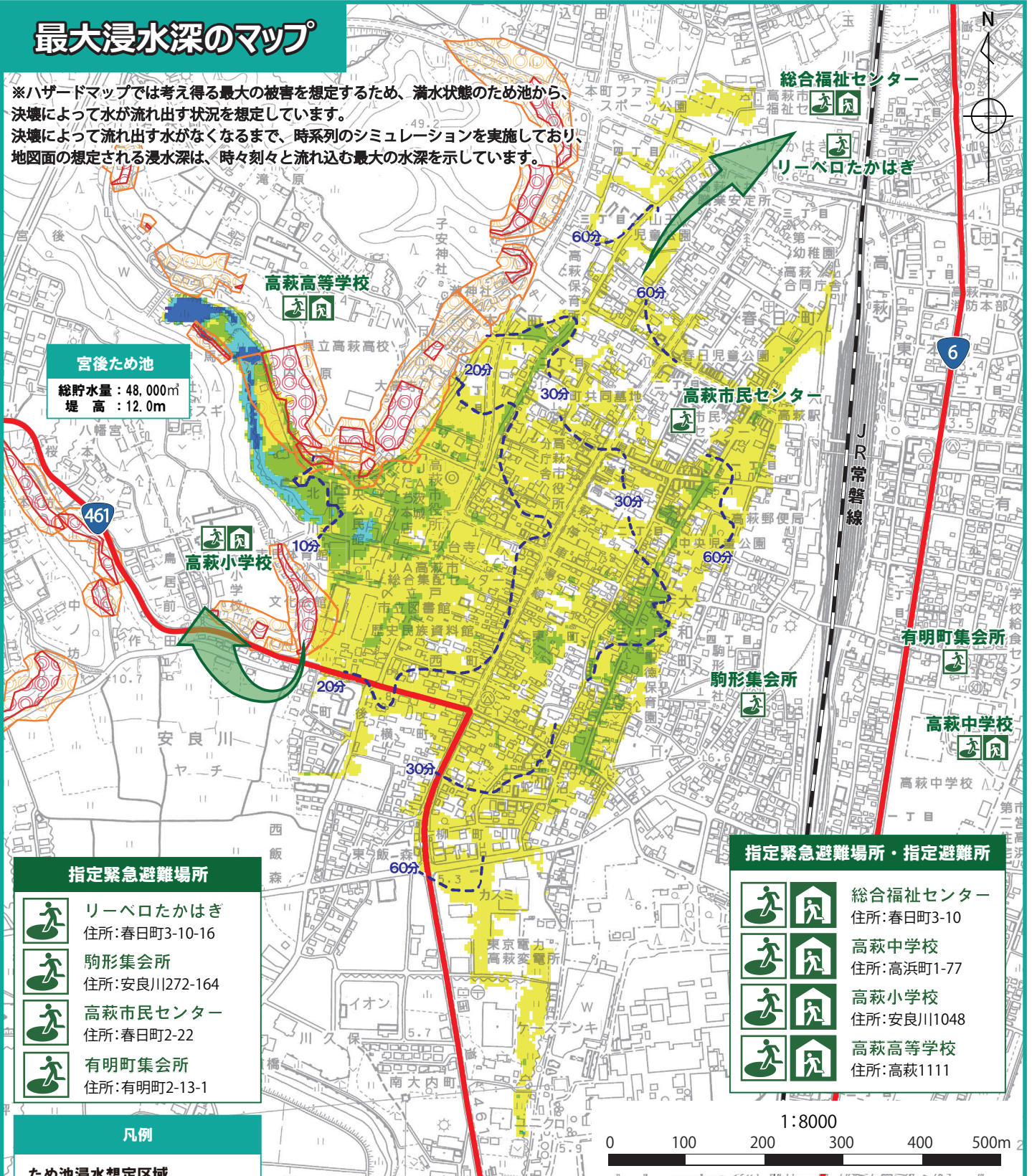
コミュニティラジオ たかはぎ FM(76.8MHz) により情報を配信します。

メール一斉配信サービス「メルタカ」 [詳しくはこちら](#)

「メルたか」は、市の災害情報や不審者情報などを、登録した携帯電話へメール配信するサービスです。

最大浸水深のマップ

※ハザードマップでは考え得る最大の被害を想定するため、満水状態のため池から、決壊によって水が流れ出す状況を想定しています。決壊によって流れ出す水がなくなるまで、時系列のシミュレーションを実施しており、地図面の想定される浸水深は、時々刻々と流れ込む最大の水深を示しています。



宮後ため池
 総貯水量：48,000m³
 堤高：12.0m

- 指定緊急避難場所**
- リーベロたかはぎ
住所：春日町3-10-16
 - 駒形集会所
住所：安良川1272-164
 - 高萩市民センター
住所：春日町2-22
 - 有明町集会所
住所：有明町2-13-1

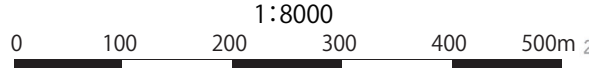
- 指定緊急避難場所・指定避難所**
- 総合福祉センター
住所：春日町3-10
 - 高萩中学校
住所：高浜町1-77
 - 高萩小学校
住所：安良川1048
 - 高萩高等学校
住所：高萩1111

- 凡例**
- ため池浸水想定区域**
- 0.5m未満の区域
 - 0.5～1.0m未満の区域
 - 1.0～2.0m未満の区域
 - 2.0～5.0m未満の区域
 - 5.0m以上
 - 到達時間（浸水深20cmとなる時間）
 - ➡ 避難の方向
- 土砂災害警戒区域**
- 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域

浸水深と避難行動の目安

- 水平避難** 必ず
浸水しない安全な場所（避難所）へ速やかに移動。声をかけ合い助け合いながら移動。
時間と安全な避難経路が確保されれば
- 垂直避難** 必ず
自宅や近隣の建物の2階以上にとどまる。非常持ち出し品を持つ。
少なくとも
- 屋内退避** 必ず
むやみに移動するのはかえって危険。自宅にとどまる。

浸水想定区域は厳密ではなく、あくまでも目安であるため、区域外においても浸水や家屋倒壊等が発生する場合や、区域内の想定が異なる場合があります。
 万一に備えて日頃からこの地図を活用し、避難所や避難方法について確認しておきましょう。



歩行困難度のマップ

宮後ため池
 総貯水量：48,000m³
 堤高：12.0m

高萩高等学校

高萩小学校

総合福祉センター

リーベロたかばき

高萩市民センター

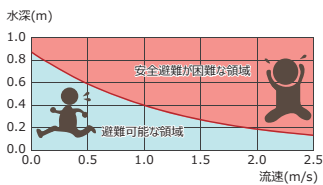
有明町集会所

駒形集会所

高萩中学校

歩行困難度

水深が深くなるほど、また水の流れる速くなるほど歩くのが困難になります。50cm程度の水深でも、流速が1.0m/sを超えると立っているのも困難と言われています。



凡例

歩行困難度

- 可能
- 困難
- 不可能

1:8000

0 100 200 300 400 500m